

1 誰もが参加できるまちづくり

第1 町民主体によるまちづくりの推進

- まちづくりへの関心の向上
(町民に対する情報発信など)
- まちづくりへの町民参画機会の充実
(町民との対話機会など)

- (馬力本願プロジェクトなど)
- 移住・定住の促進
(ちょっと暮らし体験など)
- 女性・子どもの活躍
(女性や子ども達のまちづくりへの参加・参画など)
- 他地域との交流・連携
(姉妹都市・友好市町交流など)



第2 活力ある地域づくりの推進

- 町の魅力、価値の向上

2 快適で、安全・安心な生活環境づくり

第1 自然環境の保全と活用

- 河川・森林・海岸の保全
(適切な維持管理、災害の未然防止など)

第2 都市基盤の整備

- 道路網・市街地・上下水道の整備
(適正かつ計画的な整備、維持補修など)
- 公共交通網の構築
(持続可能な公共交通網の構築など)
- 情報通信網の充実
(情報通信網整備に向けた情報収集や調査研究など)

第3 生活環境の整備

- 住環境の整備
(計画的な公営住宅の整備・供給など)
- 公園・緑地の整備
(魅力ある公園づくりなど)
- 衛生環境の整備
(循環型社会の形成、ごみの減少化など)
- 消防・防災の推進
(消防力や救急・救助体制の強化、地域防災力の向上など)
- 交通安全・防犯の推進と消費生活の向上
(各種啓発活動など)



3 健康で、生きがいのある暮らしづくり

第1 保健・医療の充実

- 健康づくり・疾病予防対策の充実
(子育て環境の整備、健診内容の充実など)
- 医療体制の強化・充実
(診療体制の充実、病院経営の健全化など)



- 高齢者福祉の充実
(介護予防、在宅医療と介護の連携など)
- 低所得者福祉の充実
(民生委員との連携による生活相談等の充実など)
- 障がい者福祉の充実
(サービス提供体制の強化など)
- アイヌの人たちの福祉の充実
(生活に関する相談体制の充実など)
- 社会保障の充実
(各種社会保障制度の周知、疾病予防や介護予防など)



第2 社会福祉の充実

- 子ども・子育て支援の充実
(児童やひとり親家庭に係る生活の安定など)

4 地域資源を活かした安定的な経済基盤づくり

第1 産業の振興

- 農業の振興
(農畜産物のブランド化、担い手の確保・育成など)
- 林業の振興
(森林資源の充実、森林生産力の向上など)
- 漁業の振興
(漁業資源の維持増大、水産物のブランド化など)
- 商工業の振興
(経営基盤の強化、イベント開催、空き店舗対策など)
- 起業・新産業の創出
(6次産業化の推進、地域内の起業率の向上など)
- 労働環境の充実
(雇用機会の拡充、季節労働者の通年雇用対策など)

第2 観光の振興

- 観光基盤の振興
(インバウンド対策、新たなイベントの誘致など)
- 観光関連施設の有効活用
(道の駅の有効活用、桜並木の保護など)

第3 新ひだかブランドの確立

- 地域ブランド化の推進
(一次産品のブランド力の向上など)



5 町の将来を支える心豊かな人づくり

第1 教育、芸術・文化、スポーツの充実

- 学校教育等の充実
(教育環境・体制の整備、食育の推進など)
- 社会教育・スポーツ等の充実
(生涯学習活動や読書環境の充実、アイヌ文化の伝承、スポーツ施設の整備・充実など)



6 安定した行財政基盤づくり

第1 効率的な行財政運営の推進

- 行政運営の効率化
(効率的な行政組織や人員配置、民間活力等の導入など)
- 財政運営の効率化
(新・財政計画の推進)



新ひだか町第2次総合計画が完成しました！

平成19年度に策定した第1次総合計画が平成30年3月で期間満了となったことから、新たな10年を見据えたまちづくり計画として、新たに「新ひだか町第2次総合計画」を策定しました。

この計画は、多くの町民で組織する総合計画審議会が素案づくりを行い、役場内部での協議はもちろんのこと、町議会での慎重な審議を経て策定された「まちづくりに係る最上位計画」であり、町民・議会・行政(役場)の3者が同じ目的意識を持ち、力を合わせてまちづくりを進めていくための「道標」です。

人口減少や少子高齢化が急速に進行する現代社会において、地方を取り巻く情勢は日々厳しさを増している状況にあります。この計画のもと、町民一人ひとりの力を結集し、みんなで希望あふれる未来を創造していきましょう。

なお、次の場所で「全文」をご覧ください。ぜひご利用ください。

- 町公式ホームページ
- 静内庁舎企画課
- 三石庁舎地域振興課
- 図書館

第2次総合計画の概要 (計画期間：平成30年度～平成39年度 ※10カ年)

まちの将来像



みんなで作る 希望にあふれるまち！

基本目標

- 1 誰もが参加できるまちづくり
- 2 快適で、安全・安心な生活環境づくり
- 3 健康で、生きがいのある暮らしづくり
- 4 地域資源を活かした安定的な経済基盤づくり
- 5 町の将来を支える心豊かな人づくり
- 6 安定した行財政基盤づくり

基本理念



主要指標

目標項目	現状(平成28年度末)	目標値(平成39年度末)
総人口	23,052人	22,086人
合計特殊出生率	1.62	1.62
生産年齢人口比率	57%	50%